

家庭教育だより

義務教育学校（前期）版


八千代市では、子供の発達段階に応じた保護者向けの家庭教育講演会を実施するなど、家庭教育の推進に取り組んでいます。



令和6年4月

発行 八千代市教育委員会生涯学習振興課

ご入学・ご進級おめでとうございます！




新年度が始まりました。お子様は新しい環境に慣れてきたでしょうか。新1年生の子供たちは、初めてづくしの学校生活で緊張とワクワクの毎日でしょう。進級した子供たちも、クラス替えや新しい先生との出会い、少し難しくなった学習（授業）などを通して、4月から学年が上がったのだという自覚が芽生えてきているのではないでしょうか。

4月のようにお子様を取り巻く環境が大きく変わる時には、お子様の話をしっかりと目を見て聴いてあげてください。嬉しかったことや良かったことを話してくれた時には、一緒に喜んで笑顔を増やしましょう。緊張したりうまくいかなかったりしたことは、大丈夫、これからできるようになっていくんだよと励ましてあげてください。どんなに小さな出来事でも、その場面や気持ちを共有し一緒に喜んだり考えたりすることが、子供の大きな成長へとつながっていくのです。うれしいことは素直に喜び、失敗はたくさん経験していいのです。

ただ、子供の失敗をそのままにせず、迷惑を掛けたら「ごめんなさい」助けてもらったら「ありがとう」などが言えたかどうか、また、納得がいかない時は、深呼吸して自分の意見を相手に聞いてもらう努力、次に同じことを繰り返さない頑張り方、一人では解決できないことに対して相談できる大人への相談の仕方等を確認していくことが必要です。時には、いやなことを忘れるくらい楽しいことを一緒に経験して次へのエネルギーを生み出すことも必要です。

親子のコミュニケーションを大切に、子供の成長を感じながら充実した毎日を過ごしましょう。

ためしてみませんか 日常生活の中にある小さな幸せ（ミラクルポイント：MP）をためよう



こころにゆとりをもつためには「いい気持ち（小さな幸せ）に目を向けることがとても大切です。日頃からM（Mastery：できたこと）P（Pleasure：うれしいこと）等の小さな幸せを見つけることを意識し、こころの中にためておくようにすると、いやな気持ちになった時、こころの中のMP（ミラクルポイント）が、いやな気持ちでいっぱいになるのを防いでくれます。

—令和5年度第2回家庭教育講演会より—

家庭教育は、すべての教育の出発点

八千代市教育委員会生涯学習振興課では、小・中学生の子育て（家庭教育）をサポートや応援をするために情報を定期的に発信しています。

家庭教育だより 年度当初

小中義務教育学校に学校を通して配付
ホームページ内に掲載

家庭教育通信 年3回

ホームページ内で発行

家庭教育講演会（子育ての専門家による講演）

年2回 セントラルスポーツ生涯学習プラザで開催予定 申込制 各所にポスター掲示や該当学年へのチラシ配付 広報やちよ掲載 ホームページ内に掲載

家庭教育講座（親子一緒に体験型講座）

年1回 セントラルスポーツ生涯学習プラザで開催予定 申込制 各所にポスター掲示や該当学年へのチラシ配付 広報やちよ掲載 ホームページ内に掲載

新情報は、やちよ情報メールでその都度

お知らせいたします。
どうぞ活用ください。



「家庭教育」とは・・・親またはそれに準ずる人が、子供に対して家庭で行う教育のこと

親（保護者）は、人生最初の教師として、豊かな情操や基本的な生活習慣、家族や他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的倫理観や社会的マナー、自制心、自立心などを養う上で、重要な役割を担っています。

基本的な生活習慣ときまいを身につけさせましょう

規則正しい生活習慣を身につけることは、子供の成長にとっても重要な役割を持っています。背が伸びたり細胞が新しくなったりするために必要な「成長ホルモン」は寝ている間に（一般的には夜 10 時から 4 時間ぐらい）分泌されていると言われています。十分な睡眠をとり、しっかりと朝食を食べ、快適な生活が送れるように早寝早起き朝ごはんを習慣とするように心がけましょう。また、家族での約束事やルールをその都度確認し話し合うことで、子供はだんだんと社会的な規範意識を育んでいきます。子供の気持ちを汲みながらも善悪の判断は毅然とした態度で示していくことが必要です。

家族・親子の会話を楽しみましょう

子供の顔を見ながら今日あったことや嬉しかったこと、残念だったことなど些細な出来事でも話題にして会話を楽しめるといいですね。そして、結果ではなく子供が今頑張っていることを常に褒め安心して前を向いて進んでいけるようにしましょう。

子供のやる気生まれるチャンスを生かしていけるように常にコミュニケーションを大切にしながら過ごしましょう

子供が自分の良さや興味があることを知り自立していくことを大切にしましょう

子供が自分らしい生き方ができるように家族でお互いの良い所を伝えあったり、興味のあることについて応援したり子供の個性や成長をじっくり育てていくようにしましょう。

また、家族の仕事の大切さや学校での学習と社会のつながりについて話し合い、働くことの大切さを教えていき子供が身近な人を手本にキャリアについて考えられる環境を作っていきます。

「一人でなやまず、SOS」カード

つらい時には、ひとりで我慢しないで、“SOS”を出し、話を聞いてもらうなどして、自分をいたわりましょう。学校から全家庭に配付されているこのカード（名刺サイズ、両面刷り・カラー）には、親子共に使用できる電話相談案内が記載されています。ご活用ください。

家庭教育について

八千代市教育委員会生涯学習振興課の取り組みは、右の二次元コードでご覧いただくか



- 八千代市ホームページ
- > 組織でさがす
- > 教育委員会
- > 生涯学習振興課



八千代市「やっち」

からご覧いただけます。

